

令和7年度 第1回 地域連携推進会議 議事録

【日 時】 令和7年11月26日（水） 午後2時00分から午後3時00分

【会 場】 みなとスクエア 2階 スイニング

【出席者】 9名 地域の関係者（3名）、利用者（1名）、利用者家族（1名）、
市町村担当職員（1名）、事業所職員（3名）

【議事等】

（1）あいさつ等

- ・管理者よりあいさつ
- ・出席者自己紹介

（2）地域連携推進会議について

- ・管理者より地域連携推進会議の目的、内容について説明

（3）施設等やサービスの透明性・質の確保について

- ・資料に基づき事業所の概要紹介、説明

（4）利用者の権利擁護について

- ・資料に基づきヒヤリハット報告等の報告

（5）地域の皆さまやご家族様から当事業所への要望と質疑応答

- ・部屋にカギはついて 있습니까 （地域の関係者より）
→内側・外側にそれぞれついて 있습니다 （利用者より）
- ・施錠された部屋での緊急時（具合が悪い等）の場合、どうされますか （地域の関係者より）
→宿直等職員にコールできるようになっています （職員より）
訪看さんと連絡を取ることができます （利用者より）

（6）その他

- ・市町村担当職員より
説明がありましたが、今年度から地域連携推進会議が義務化されました。会議の目的・内容のとおり、障がい者施設が地域に開かれたものとなって欲しい。
地域の方、施設の利用者、職員のどちらの顔も見える関係を作っていただきたい。
- ・地域の関係者より
地域の活動をしている中で、障がい者施設についての知識が足りなくて追いつかないが、良い関係を作っていきたい。
- ・職員より
地域行事に参加することが、現状では難しい。平日は就労継続支援B型事業所に通っている。また、土日祝は日中支援がないため、利用者のみでの参加になってしまう。利用者や職員が地域の方と良い関係を作れるように、地域行事に参加してけるよう事業所として検討していきたい。

【その他】

- ・施設内の見学と説明